

札幌市が創る
新しい時代の
新たな価値

札幌市の魅力・特徴



札幌のライフスタイル



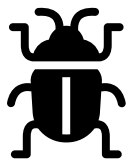
スギ花粉がない！



梅雨がない！



台風がこない！



ゴキブリがない！



生まれ変わる都市

1972年

冬季オリンピックを契機とした都市の整備



1972年 冬季オリンピック開会式



1971年 地下鉄南北線開通

50年の時を経て

2030年

都市のリニューアルが加速

札幌が、大きく、新しく、変わる



都心の再開発オフィスへの企業誘致を加速

再開発ビルの特徴

※画像の転載はご遠慮ください。

高機能なオフィス

- 環境に配慮した脱炭素性能
- 優れたBCP対策
- 高い快適性

安心・安全・快適な
オフィス環境を提供



(仮称) 札幌北1西5計画



北5西1・西2地区



(仮称) 札幌4丁目プロジェクト新築計画



アクサ札幌中島公園プロジェクト「ライラックスクエア」



札幌市 ゼロカーボンシティ宣言

2030

温室効果ガス排出量を
59%削減! (国の削減目標46%)

※2013年比

2050

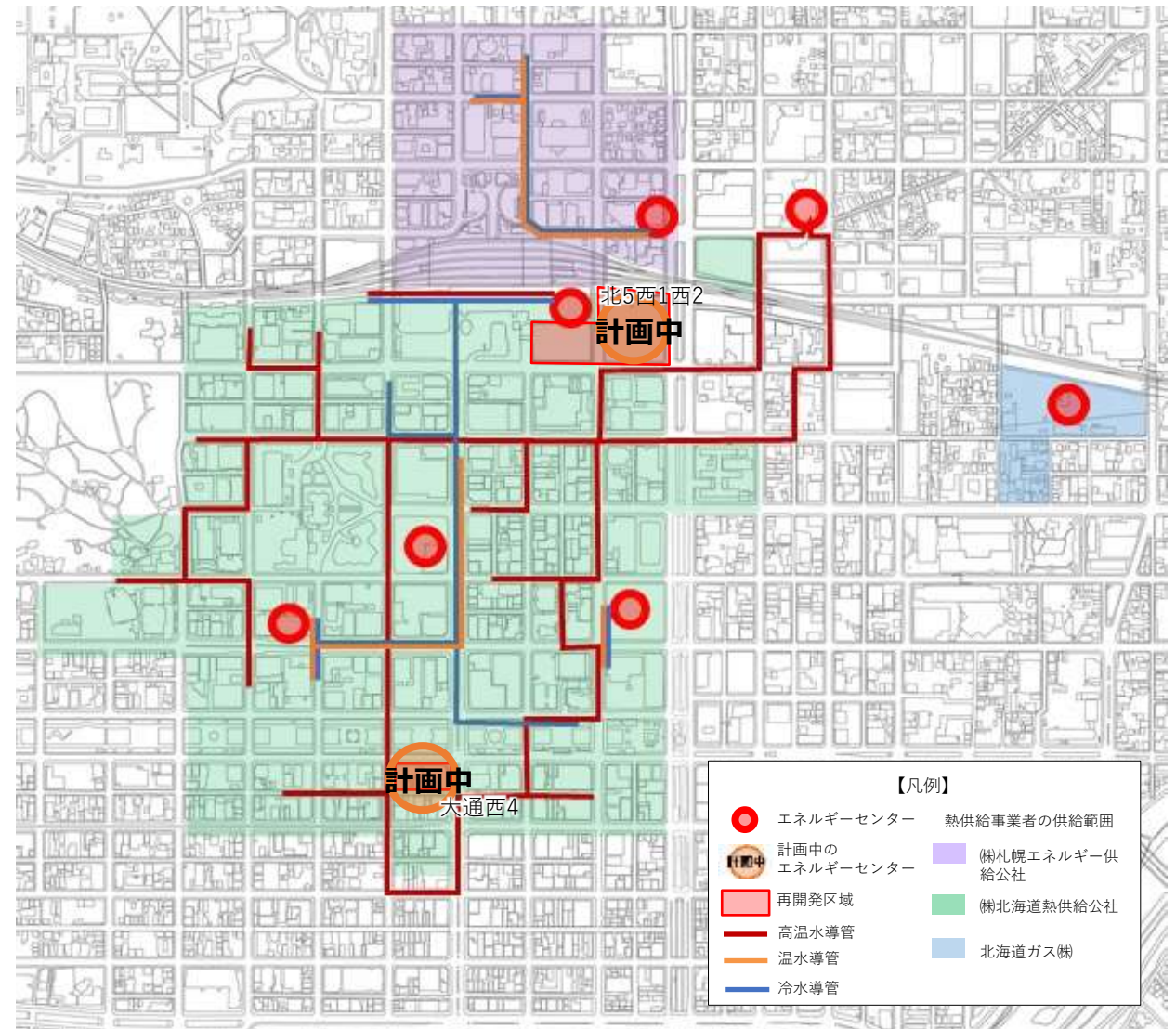
市内から排出される温室効果ガスを
実質ゼロに!

低炭素で強靱な熱利用

■ 熱導管の整備・ネットワークの拡充



地下歩行空間では熱導管を整備して
未利用熱を有効活用



【凡例】	
● エネルギーセンター	熱供給事業者の供給範囲
● 計画中のエネルギーセンター	札幌エネルギー供給公社
■ 再開発区域	北海道熱供給公社
— 高温水導管	北海道ガス(株)
— 温水導管	
— 冷水導管	

低炭素で強靱な熱利用

■ コージェネレーションシステムの導入



- ・ 発電機として建物を強靱化
- ・ 発電の時に発生した排熱を活用して省エネ

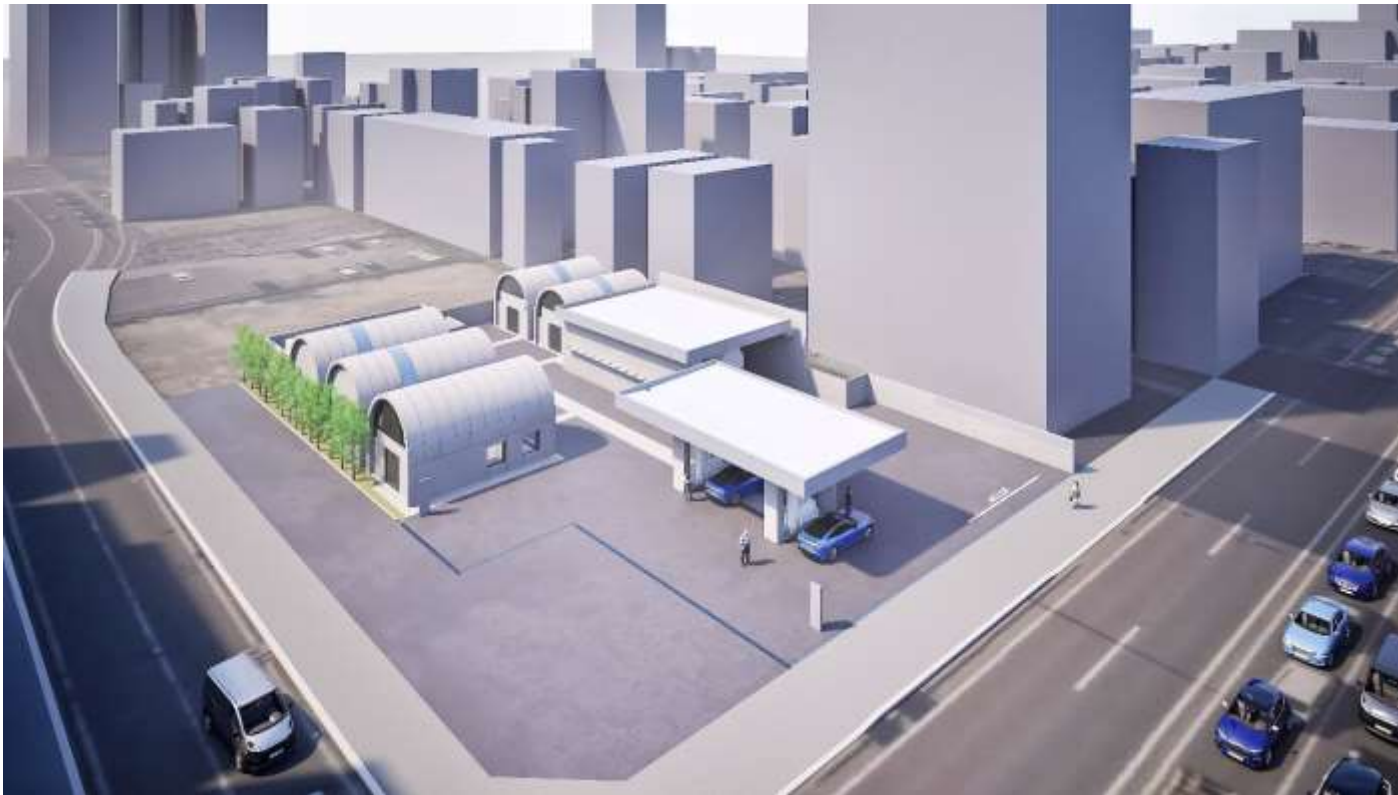
■ 再生可能エネルギーの活用



- ・ 木質バイオマス
- ・ 寒冷な外気

再生可能エネルギーを積極的に活用

水素モデル街区の整備



(本パースはイメージです。変更となる場合があります。)

整備内容

- ① **定置式水素ステーション**
道内初のFCバス・トラックなど大型車に対応
- ② **純水素型燃料電池を設置した
集客交流施設**

Team Sapporo-Hokkaido

脱炭素社会の未来を拓く 北海道・札幌宣言



今後10年間で150兆円超ともいわれる
GXの官民投資、それに呼応した投資を
世界中から呼び込むため、様々な取組を推進



**Team Sapporo-Hokkaido
の設立**

Team Sapporo-Hokkaidoの取組

8つのGXプロジェクト



連携

6つの重点取組

- ① 情報プラットフォーム
- ② 地域展開促進
- ③ ファンド・ファイナンス
- ④ 特区
- ⑤ 人材育成
- ⑥ 情報発信

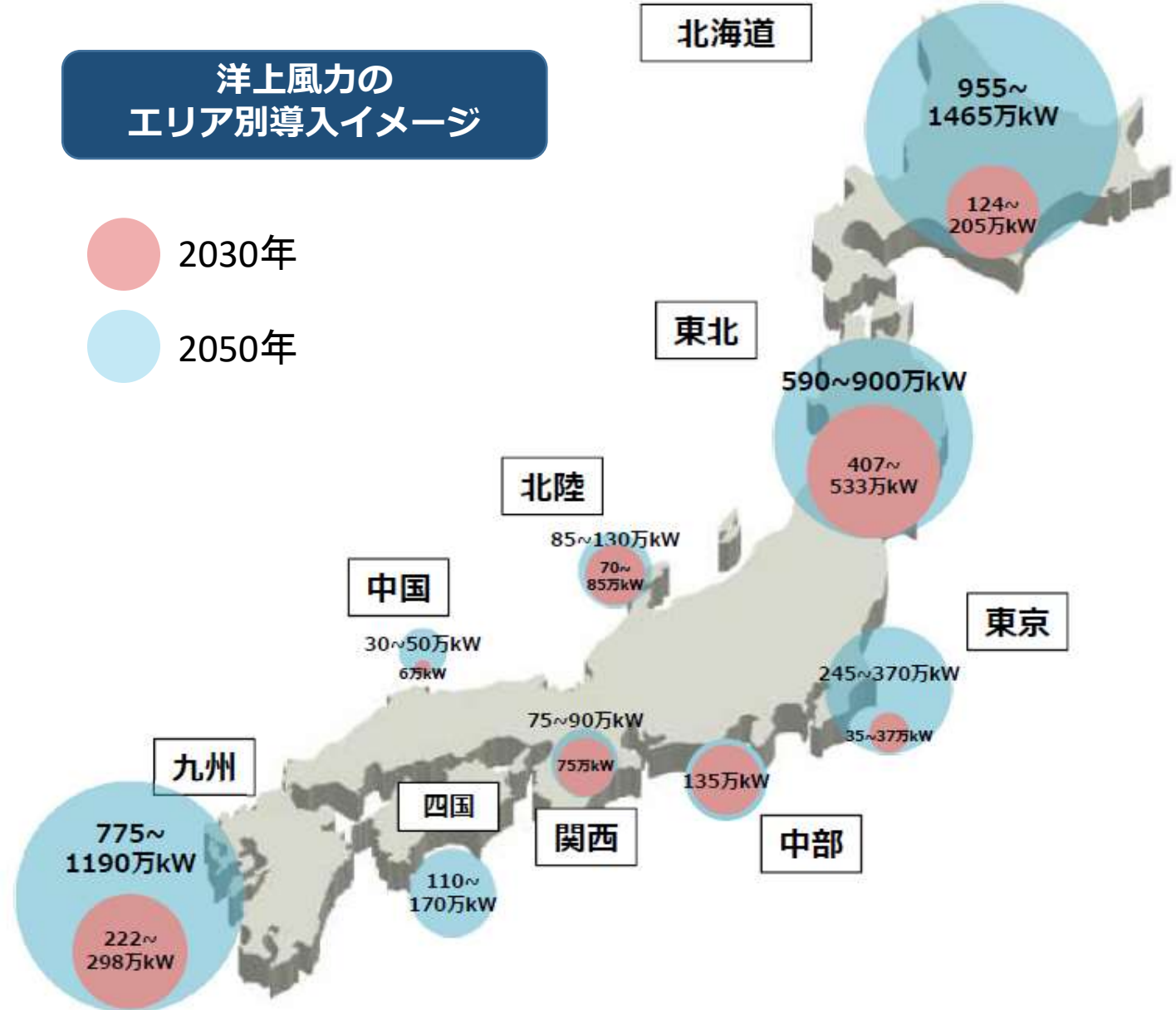
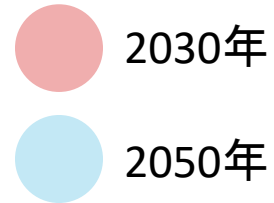
北海道の再エネポテンシャル

導入ポテンシャル

	全国順位	全国比
風 力	1 位	35.3%
太陽光	1 位	24.6%
中小水力	1 位	9.4%
地 熱	2 位	14.3%

出典：環境省 再生可能エネルギー情報提供システム
(令和4年6月公表データ) を元に北海道経済
産業局作成

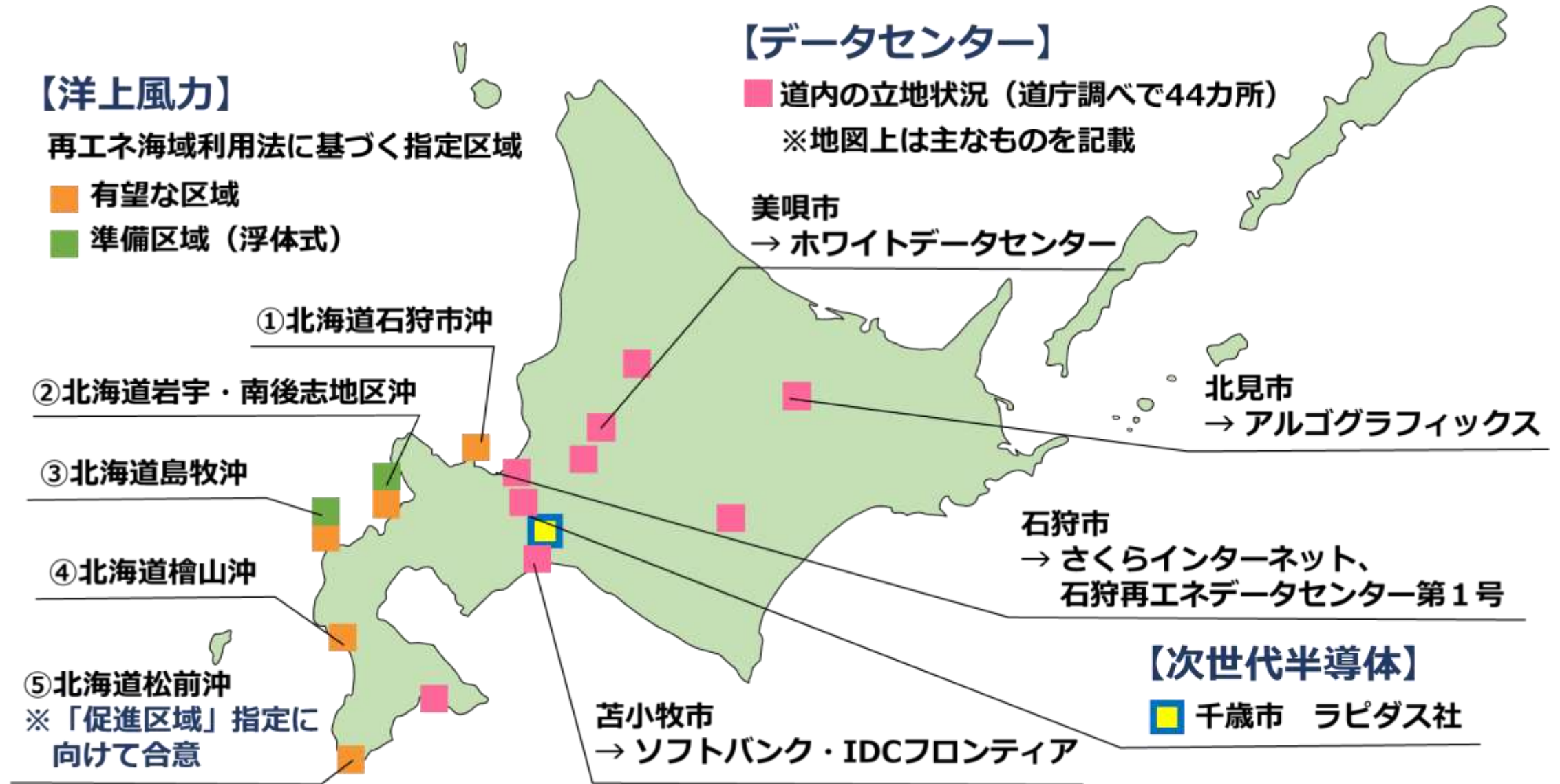
洋上風力の エリア別導入イメージ



出典：洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会
洋上風力産業ビジョン（第1次）（令和2年12月15日）

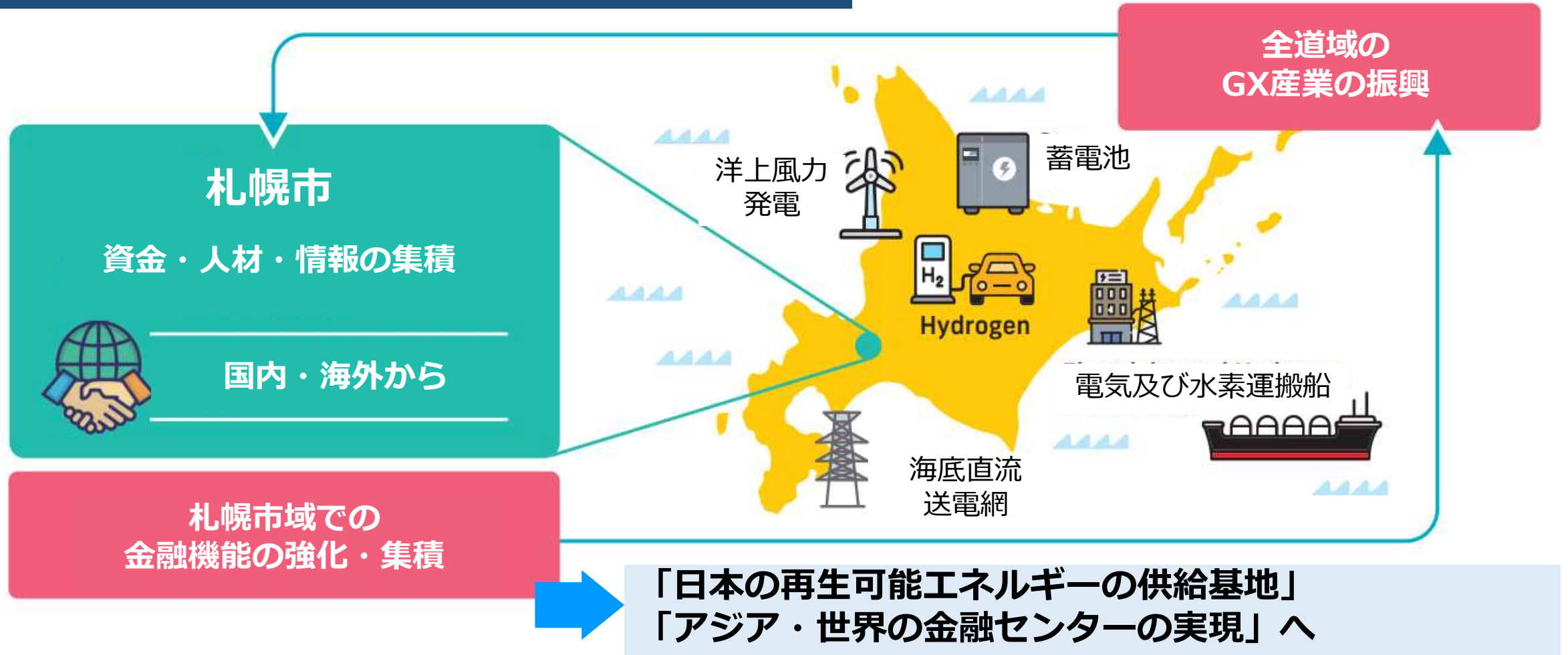
<https://www.mlit.go.jp/kowan/content/001382704.pdf>

道内で進むGXプロジェクトの状況



GX金融・資産運用特区

特区の活用によって目指す姿



国の主な取組（規制の特例措置等）

GX

金融



風力・
再エネ

洋上風力発電設備の設置・保守に係る外国籍船の利用及び外国人材の活用

排他的経済水域における洋上風力発電設備の設置

水素

圧縮水素の貯蔵量上限の緩和

高度人材
確保

高度人材ポイント制の特別加算の対象となる自治体の支援措置の明確化

英語行政
手続き

資産運用業に対する英語による金融行政の拡充（「拠点開設サポートオフィス」の設置）

日本参入時の法人設立に伴う手続きに関する英語対応（外国人銀行口座の開設支援を含む）

資金調達・
金融支援

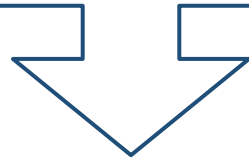
スタートアップへ投資する外国人投資家向け在留資格の創設

銀行によるGX関連事業に対する出資規制の緩和

国の主な取組（AI北海道会議の設置）

国が北海道・札幌市と連携して設置

北海道をGX事業やAIのテストフィールド
としてスタートアップ等が積極的に活用



社会実装に向けた課題の発掘や規制緩和の提案
につなげ新たなビジネス創出を後押し



地元の主体的な取組

快適なビジネス環境の整備

1. 規制緩和等(札幌市)
2. 税制優遇等(道税・市税) GX関連企業・金融関係企業対象
3. 高機能オフィス確保
4. 丘珠空港のビジネスジェット利用促進
5. 諸外国から新千歳空港への直行便の拡充

**6. ビジネス・暮らしの
英語ワンストップ相談窓口の開設**
英語による多様なサービスの提供

魅力溢れる生活環境の整備

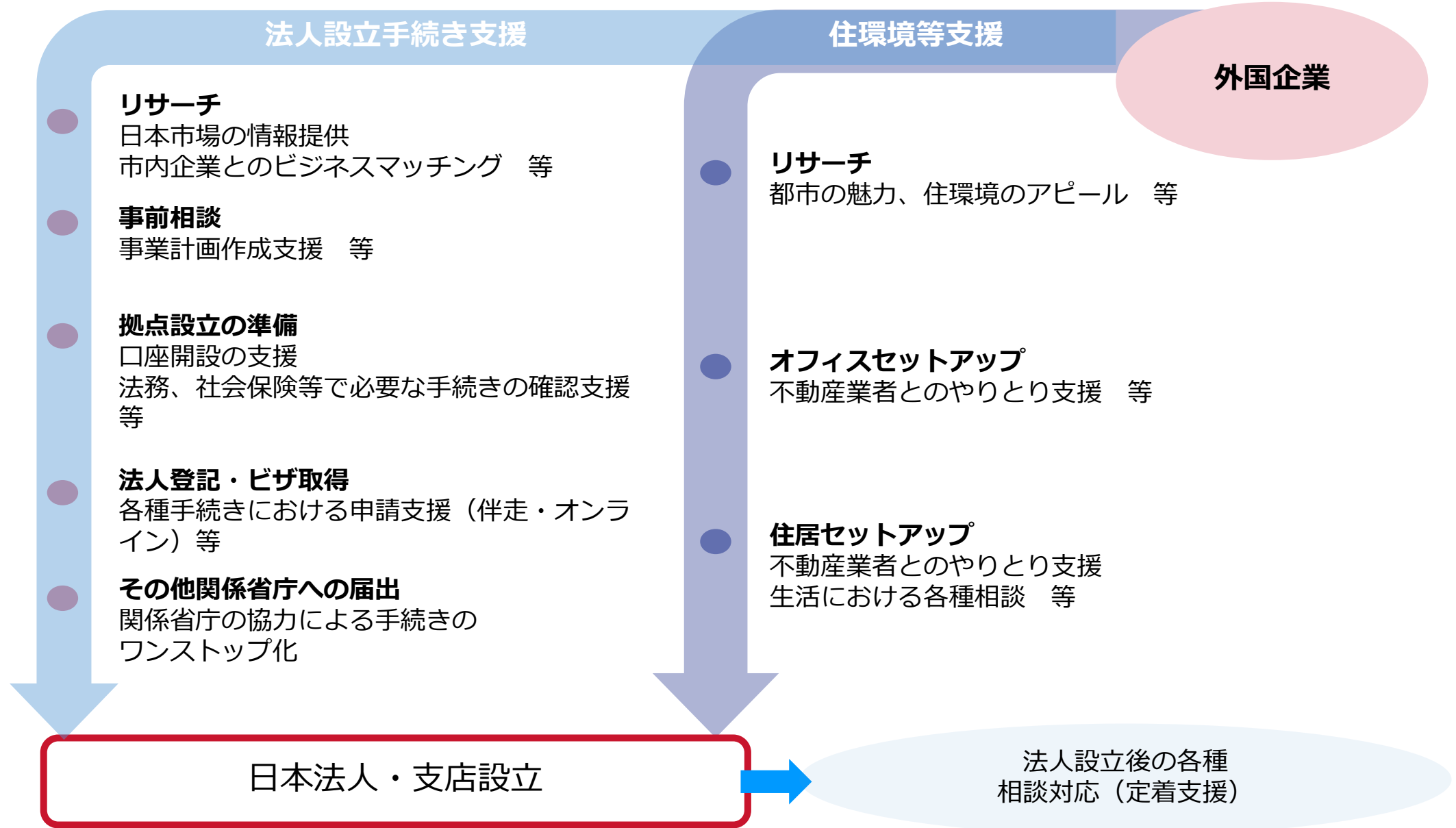
7. インターナショナルスクール誘致、新たな国際バカロレア
(海外大学でも通用する国際教育プログラム)導入校の設置検討
8. キャッシュレス化の促進
9. 外国人の安全・快適な移動に資する案内サイン等の充実

誘致活動・情報発信・スタートアップ・人材育成の強化

10. 海外資産運用会社等の誘致強化
11. G X 事業を行う企業の誘致強化・ビジネスマッチング拡充
12. スタートアップ創出・育成強化、ビジネスマッチング拡充
13. G X 情報プラットフォームの構築、G X 事業認証制度の創設
14. 人材確保・人材育成の強化(普及啓発・情報発信)
15. G X、環境金融関連の国際会議・イベント等による情報発信強化



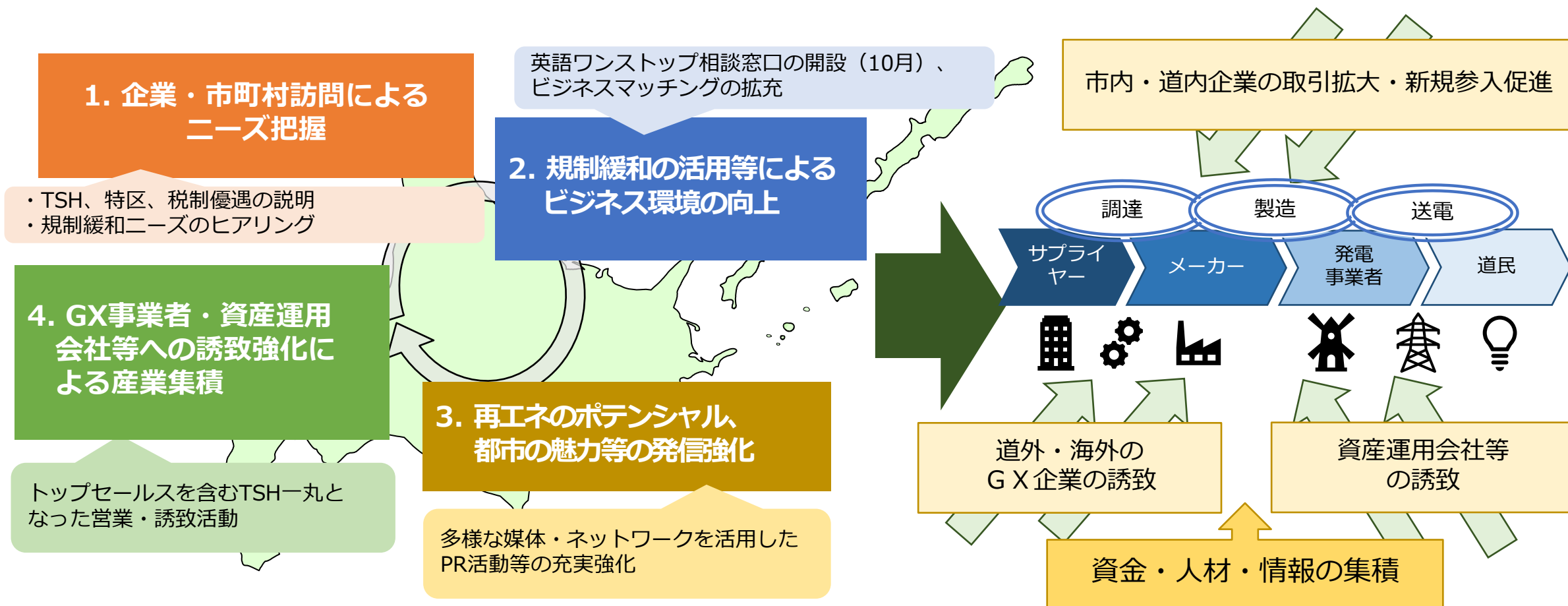
ビジネス・暮らしの英語ワンストップ相談窓口



Team Sapporo-Hokkaidoの今後の取組・展望

今、100年に一度の大きなチャンスが訪れています。

産学官金が思いを一つにし、GX産業のサプライチェーン構築・雇用の創出、金融機能の強化集積に向けた取組を加速させていきます。



ご清聴ありがとうございました

